

< 目次 >

- 1 【教育振興】夏休み中の読書の進め方
 - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
-

1 【教育振興】夏休み中の読書の進め方

夏休みが近くなり、書店の店頭には読書感想文の課題図書や「〇〇文庫の100冊」といった類の本が並ぶようになりました。夏休みには読書感想文がつきものですが、読後に感想を書かせることは、本を嫌いにさせる一因であるとも言われています。

「本を好きにさせること」と「自分の考えを表現する力を身につけさせること」の両方を求めず、夏休み中に読書をした本のページ数を単純に加算していく「読書貯金」に取り組めば、本を読む子どもが増えるのではないのでしょうか。

昨年度の本県の読書状況調査によると、県内小学校の97%、中学校の92%が朝読書に取り組んでおり、学校では読書習慣の定着に向けた取組が行われているといえます。しかし、学校以外での読書時間の短さが課題となっていることを考えると、せつかく身に付いてきた読書習慣が、夏休み中に崩れてしまうことが危惧されます。

先の「読書貯金」は、夏休み中も本を読み続ける工夫のひとつ。また、地域で行われているラジオ体操の際に本を持参し、終了後、15分くらい木陰で読書をしてはいかがでしょうか。地域で取り組む「朝読書」です。

また、夏休みの宿題を子どもたち同士で教え合ったり、学び合ったりする学習会を地域の公民館等で行い、その際、各自が本を持参して、最初の10分は読書をし、落ち着いてから学習に取り組むようにしたらいかがでしょうか。

夏休み期間中は、地域と家庭が協力して子どもたちの学習環境を維持する・・・それは優れた「教育振興運動」全県共通課題の取組のひとつといえます。大切なのは、一部の人に負担が偏らないように、みんなで話し合い、小学校のプ

ール当番のように交代で子どもたちの支援にあたることです。

2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(振ちゃん) 暑い……。教ちゃん、何とかして……。

(教ちゃん) 「暑い」と言っても涼しくならないのだから、言わないの。よけい暑さを意識しちゃうわよ。

(振ちゃん) 扇風機……。クーラー……。

(教ちゃん) もう。今、節電が求められていることを知らないの。そもそも、これまで電気を使いすぎる生活に慣れすぎているのよ。

(振ちゃん) だって……。

(教ちゃん) だってじゃないわよ。慣れてしまえば、節電することも苦にはならないわ。子どもの頃から、節電を学び、エネルギーについて考えることが大切なの。将来の習慣として定着させるためにもね。振ちゃんは、今までテレビはつけっぱなしで、テレビゲームばかりやっていたのだから。少しは反省しなさい。

(振ちゃん) 教ちゃん、お母さんみたい……。

(教ちゃん) それに、教育振興運動でノーテレビ・デーを実践している地区では、テレビを消すと家族の会話や団欒の時間が増えるっていう声が多く聞かれているのよ。

(振ちゃん) それは、僕もそう思うな。テレビがついていると、家族みんながテレビの方を向いて、テレビと会話をしているみたいになっちゃうもの。

(教ちゃん) そうよ。そうなのよ。

(振ちゃん) よ～し。明日から、電気の節約をするぞお。

(教ちゃん) なんて、今からじゃないのよ……。

3 【編集後記】あつしのひとりごと

「本を読めば悩みに対する答えが見つかるとは限らない。自分を救ってくれる言葉もあるし、逆に厳しい言葉もある。でも、無理して読みまくったことが、年を重ねた今は良かったと思える。」

高校生の頃、1日1冊とノルマを決めて本を読んでいたV6の岡田准一さんの言葉です。また、読書の時間については、「夜じゃなく、朝起きてすぐに本を読む至福の時間、お薦めです。」ともおっしゃっています。

花巻東高校から西武ライオンズに入団した菊池雄星投手も読書家で、その様子

は新聞等で紹介されました。岡田さんや雄星投手のように、あこがれの人や身近に感じる年代の人の読書に対する考えを、中高生にどんどん紹介したいものです。

また、先生方やお父さん、お母さんが中高生の時、どんな本を読んだのかを紹介することも、子どもたちにとってうれしいことなのではないでしょうか。

どんな本を読んだらいいのか困っている中高生には、「いわての中高生のためのおすすめ図書100選（愛称『いわ100』）」の本をアドバイスしてあげてください。

「いわ100」のダウンロードはここ

⇒表紙；http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/iwa100_hyoushi.pdf

本文；<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/iwa100.pdf>

⇒ 第49号は、7月26日（火）配信です。

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

⇒ 21kyoushin@gmail.com

★バックナンバー（第1～46号）はこちら。

⇒ http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_bn.html

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_zj.html

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/indexk_s.html

～～～配信元～～～

*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をおあなたから作りだしてください。

～～～